

ご挨拶

四日市市立富洲原小学校
校 長 三輪 真裕美

富洲原小学校に赴任し2年目となりました学校長の三輪 真裕美(みわ まゆみ)です。どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、あらためまして、お子さんのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。令和5年度は、1年生74名を迎え、全校児童393名でのスタートとなりました。今年度もよろしくお願いします。

今年度、教職員の合言葉が2つあります。

1つめは、『教職員39名で393人の子どもたちを見ていこう』です。

昨年度も、たくさんの6年生が校長室を訪ねてくれました。「先生、ぼく、勉強で、ちょっと困っとるんさ。」「実は、〇年生のときに友だちと喧嘩して、今も仲直りしていないんやわ。」「こんないやなことがあったんさ。」など、たくさんのことを本音で話しに来ていました。困ったことだけでなく、「今日、こんなことがあったんだよ。」「こんな勉強したんだよ。」とうれしさいっぱい伝えに来てくれる子もいました。どの子も、少しわたしが聞くだけで、こわばっていた顔が自然と笑顔に変わります。同様のことがさまざまな場所で起きています。すべての教職員が「たくさん子どもたちのことを知ろう」「たくさん子どもたちと話をしよう」と考えています。『チーム富洲原』で子どもたちの育ちを見ていきます。担任だけでなく、隣のクラスの先生、保健室の先生、専科の先生など、さまざまな教職員が子どもたちの育ちにかかわっていきます。

そして、もう一つのキーワードは、「一人も取り残さない」です。学力はもちろん、子どもたちが大人になったときを見据え、「今」どのような力をつけることが大切か…を考え、取り組みます。そして、子どもたちが「自分のこと好き♥️」と思える取組も進めます。

子どもたちの誰もが安心して過ごせるように、全教職員、一丸となって取り組んでいきたいと思っています。どうか、ご支援・ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。